

2019年春学期の全時間訓練のための
メッセージアウトライン

主題：
新約正典の中のすばらしいキリスト

メッセージ 12

メルキゼデクの位によるわたしたちの王なる神聖な大祭司として、
キリストを認識し経験する

聖書：ヘブル5:6, 10, 6:20—7:3, 11-12, 21, 25, 8:1-2, 10:12, 創14:18-20

- I. 聖書には、アロンの祭司職、王なる祭司職、神聖な祭司職があります——ヘブル10:1
2. 5:10, 7:1-2, 25 :
- A. アロンの祭司職は、わたしたちの罪のためにいけにえを神にささげるためです——ヘブル10:12 :
1. アロンの祭司職は、罪の問題を解決します——ヘブル7:27, 9:12, 28。
 2. キリストはご自身を、罪のための一つのいけにえとして神にささげることによって、罪を取り除きました——ヘブル9:26, 10:10-12。
 3. アロンの祭司職は、神の当初の意図の一部ではなく、罪の問題のゆえに、後ほど付け加えられたのです——ヘブル1:3, ヨハネ1:29, ローマ8:3。
- B. 王なる祭司職は神をわたしたちの中へと供給するためです——ヘブル5:10, 7:1-2 :
1. キリストはメルキゼデクの位による大祭司として、義の王であり、また平安の王です——イザヤ32:17, 9:6。
 2. キリストが罪をきよめることは、アロンの働きによって予表されています。彼が高き所の威光ある方の右に座することは、メルキゼデクの位によります——詩110:1, 4, ヘブル1:3, 8:1。
 3. キリストは王なる大祭司として、わたしたちが必要とするすべてを供給し、手順を経て究極的に完成された三一の神をわたしたちの中に、わたしたちの供給として分与し、神の永遠の定められた御旨を完成します。
- C. 神聖な祭司職はわたしたちを極みまで救うためです——ヘブル7:25 :
1. キリストが王であることは身分の事柄ですが、キリストが神聖であることは構成要素の事柄です。すなわち、彼を神聖な大祭司に構成するのに必要な要素を備えているということです——1:2, 7:26。
 2. キリストの神性は彼を大祭司に構成します。この大祭司は生きていて、命に満ちており、彼の祭司職を永遠に継続することができます——17, 24節。
 3. 神聖な祭司職は、不朽の命の救う力です。このゆえに神聖な祭司職は、命をもたらし、死を消し去ることで——16節。
- II. 詩篇第110篇4節は、キリストがメルキゼデクの位による永遠の祭司として定められたことを預言しています——詩110:4, ヘブル5:6, 10 :

- A. キリストは力と権威のある王であるだけではなく（詩110:1-2）、大祭司でもあります——詩110:1-2. ヘブル2:17. 4:14. 6:20. 8:1. 9:11 :
1. 昇天におけるキリストの天の務めは、彼の王職と祭司職を含みます——7:1-2. ゼカリヤ6:13。
 2. 彼は王として、杖を持って地を支配し、わたしたちの諸事を処理します。彼は大祭司として、神の御前でわたしたちのためにとりなし、わたしたちの案件を処理しています——ヘブル4:14-16. 7:25-26. 9:24. ローマ8:34. 啓1:12-13。
- B. キリストはメルキゼデクの位による王なる大祭司として、神をわたしたちの供給としてわたしたちの中へと供給し、神の永遠の定められた御旨を完成します——ヘブル7:1-2. 8:1-2. 創14:18 :
1. キリストは地上の務めにおいて、罪を取り除くために、アロンの位による大祭司でした——ヘブル9:14, 26。
 2. そして、キリストは天の務めにおいて、メルキゼデクの位による大祭司と明示されました（5:6, 10）。それは、罪のために犠牲をささげるためではなく、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活の手順を経た神（パンとぶどう酒によって表徴される——マタイ26:26-28）をわたしたちに供給し、わたしたちの命の供給となって、わたしたちが極みまで救われるためです（ヘブル7:25）。
- C. 詩篇第110篇1節から4節は、昇天し、御座に着かれたキリストに言及しています。それは、キリストがメルキゼデクの位によるわたしたちの大祭司となるために必要な、さらなる資格です。
- Ⅲ. **ヘブル人への手紙は天のキリストに焦点があり、天のキリストに関する要点は、彼がアロンの位による大祭司ではなく、メルキゼデクの位による大祭司であるということです——5:6, 10. 6:20—7:1, 11-12. 8:1 :**
- A. キリストが神の御子（1:2）、人の子（2:6-9）、救いの創始者（10節）、使徒（3:1）、真のヨシュア（4:8）であることは、彼がそのような祭司、わたしたちに必要なものをすべて供給することができ（8:2）、またわたしたちを極みまで救うことができる（7:25）祭司となるのに必要なすべての資格づけです。
- B. キリストが復活し昇天した結果、祭司職は、祭司のレビ族から（11節）王なるユダ族へ（14節）、人から、ひとり子でもあり長子でもある（1:2, 6）神の御子へと（28節）移行しました :
1. 旧約では、レビは祭司の部族であり、ユダは王の部族でした。
 2. 主イエスがユダの部族から出て来られたことは、祭司職における移行をもたらし、祭司であり王でもあるメルキゼデクに現されるように、一つの部族において祭司職と王職を結び付けました——ゼカリヤ6:13. ヘブル7:1。
- C. ヘブル第7章1節には、王があり、終わりには神の御子があります（28節）。これは、わたしたちの大祭司としてのキリストが、王的で神聖であることを示しています :
1. 彼の王職は義と平安に満ちた状態を維持し、手順を経た三一の神をわたしたちの享受として供給します——2節. 8:2。
 2. 神の御子としての彼の神性は、生きていて命に満ちた大祭司に彼を構成します。それは、彼が永久に祭司職を続けることができるためです——7:24。

- D. キリストは、何ものも壊すことのできない不朽の命の力ある要素によって、大祭司に立てられました——16節：
1. この命は終わりがなく、永遠で、神聖で、非受造の命、復活の命であり、死とハデス [陰府] を通過した命です——使徒2:24. 啓1:18。
 2. キリストが今日、わたしたちの大祭司として仕えているのは、そのような命によつてです。ですから、彼は極みまで救うことができますのです——ヘブル7:25。
- E. キリストは、不朽の命の力によって構成されている王なる神聖な大祭司として、わたしたちのためにとりなしており、わたしたちを極みまで救います——15-17, 24-26, 28節：
1. 天のキリストは、わたしたちのためにとりなすことによつて、わたしたちを顧みています——25節。
 2. 彼はわたしたちのために神の御前に現れ、わたしたちが極みまで救われて、完全に神の永遠の定められた御旨にもたらされるように、祈っています——9:24. ローマ8:34。
- F. わたしたちの大祭司として、キリストは天の奉仕者であつて、命の状態である天を、わたしたちの霊の中へと供給します。それは、わたしたちが天の命、恵み、権威、力を持って、地上で天の命を生きるためです——8:2。
- G. メルキゼデクの位によるわたしたちの王なる神聖な大祭司としての天のキリストは、現在のキリスト、すなわち今のキリスト、今日のキリスト、天の御座にいますキリストであり、わたしたちの日ごとの救い、瞬間ごとの供給です——8:2. 4:14-15. 7:26。
- H. わたしたちの大祭司としての天のキリストは、わたしたちの経験において主観的であり客観的でなければなりません——1:3. 13:21。
- IV. キリストがメルキゼデクの位によるわたしたちの大祭司として、わたしたちにとって何であるかは、創世記第14章18節から20節のメルキゼデクの予表において啓示されています：
- A. メルキゼデクは王なる大祭司としてのキリストの予表です——18節。
- B. メルキゼデクには「父がなく、母がなく、系図がなく、生涯の初めも命の終わりも」ありませんでした——ヘブル7:3：
1. メルキゼデクは永遠の方、永遠の大祭司としてのキリストの予表です——3節。
 2. これは、ヨハネによる福音書における神の御子の提示と一致しています——1:1。
- C. メルキゼデクはサレムの王でした。「メルキゼデク」は「義の王」を意味し、「サレム」は平安を意味します——18節：
1. 義の王として、キリストは万物と神との関係を、また万物の互いの関係を正しくしました——イザヤ32:17。
 2. キリストは平安の王として、義を通して、神とわたしたちとの間に平安をもたらします。彼はその中で、彼の祭司職の務めを成就します——9:6。
 3. 彼は祭司となる王です。ですから、彼の祭司職は王的な、王族のものです——I ペテロ2:9。
- D. アブラハムは神のために戦つて勝利を得ました。彼が王たちを殺して帰つた後、メ

ルキゼデクは「いと高き神の祭司として、罪を取り除くためのささげ物ではなく、パンとぶどう酒を携えて来ました」——創14:13-18：

1. わたしたちの大祭司として、キリストは罪を顧みるのではなく、わたしたちの養いとして、パンとぶどう酒によって表徴される手順を経た三一の神を供給します——マタイ26:26-28：
 - a. 神の義と平安に基づいて、わたしたちのメルキゼデクは、わたしたちが食べ飲みするためのパンとぶどう酒を供給します。彼はわたしたちを贖って、今、わたしたちに食物を与えます——ヘブル9:12, 15. マタイ26:26-28。
 - b. パンさき集会において、メルキゼデクであるキリストはパンとぶどう酒である手順を経た三一の神をもってわたしたちに来ます——I コリント10:16。
 2. 神性と復活という資格を持っているので、わたしたちの大祭司としてのキリストは、神聖な祝福を伴う手順を経た三一の神を、アブラハムがしたように神の權益のために戦う者たちに供給します——創14:13-20。
- E. 供給を与えるメルキゼデクはアブラハムが勝利を得るようにとりなしていたに違いありません。今日、メルキゼデクの位によるわたしたちの王なる神聖な大祭司は、隠された方法でわたしたちのためにとりなしています。それは、わたしたちが勝利者となって、神の敵を打ち破るためであり、わたしたちの勝利を通して、キリストが彼の再来において公然と現されるためです——ローマ8:34. ヘブル7:25. 啓3:11. 22:7, 12, 20。